

検討委員会からのお知らせ

～クラスプ（鉤）のない局部義歯について～

- ・クラスプ(鉤)の算定のない局部義歯が見受けられます。

鉤の必要がない局部義歯を製作した場合は疑義が生じますので、必ず摘要欄に「クラスプ（鉤）の必要ない局部義歯」等と記載して下さい。

- ・同一歯に対し初期の根面う蝕に対するF局（110点）とHys処置（3歯まで46点、4歯以上56点）の同日算定は可能です。

傷病名は「根C・Hys」の併記病名となります。